



## 個人投資家向け説明会資料

---



2011年9月17日

株式会社 **アルトナー**



## I 当社の基本情報

1. 採用活動
2. 教育活動
3. 技術者派遣事業
4. 請負事業

## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

■社是

精神の追求 智識の追求 創造の追求

■経営理念

『 エンジニアサポートカンパニー 』

－ 私達は技術者の夢をサポートします －

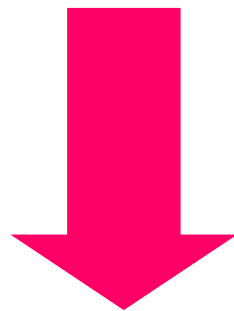
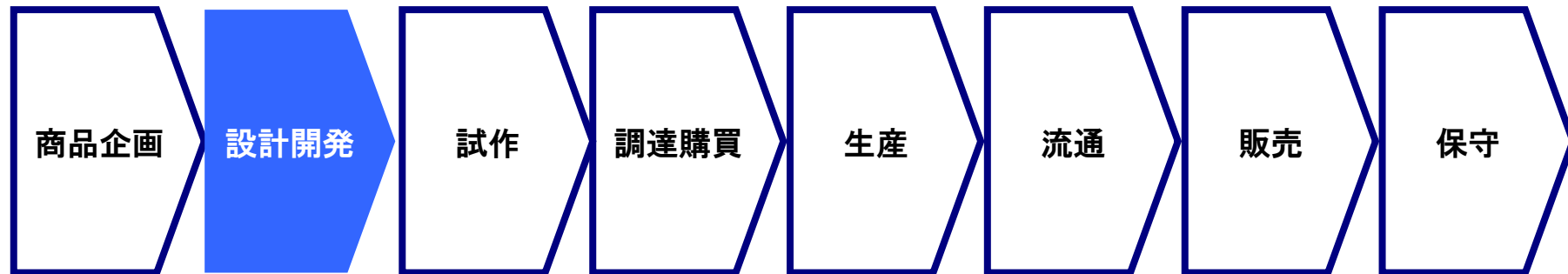
人をつくり 技術を育み 技術者を通じ社会に貢献し  
全従業員の幸せと会社の反映を目指します

■社名の由来

アルトナーという社名には、  
・技術を大きく広域に捉え、アートとして捉える。  
・お客様のパートナーとしてあり続ける。  
この2つの意味が込められています。

ARTNER  
ART |  
— |  
PARTNER

- 設 立 1962年9月18日(設立より49年目)
- 代表者 代表取締役社長 関口 相三
- 株 式 大阪証券取引所JASDAQ市場 / 証券コード:2163 / 2007年10月 株式上場
- 資本金 2億3,708万7,500円(2011年7月31日現在)
- 事業内容 一般労働者派遣事業(常用雇用型、登録型)(許可番号 般27-020513)  
有料職業紹介事業(許可番号 27-ユ-020355)
- 本社 [東京本社] 神奈川県横浜市 / [大阪本社] 大阪府大阪市
- 事業拠点 横浜、宇都宮、大阪、名古屋
- 社員数 592名(2011年7月31日現在)
- 取引先(業種別・50音順・敬称略)
- [電気機器] イビデン、オムロン、キヤノン、京セラ、小糸工業、東芝、  
日本信号、パナソニック、プライムアースEVエナジー、矢崎部品、他
- [輸送用機器] アドヴィックス、アイシン・エイ・ダブリュ、ジヤトコ、トヨタ自動車、  
本田技術研究所、富士重工業、他
- [精密機器] 島津製作所、テルモ、ニコン、他
- [機械] 小松製作所、ディスコ、ブラザー工業、他



当社は、設計開発に特化した専門的技術サービスを提供する事業を営むため、生産ラインの稼働状況については、業績への直接的な影響はなし。

2次元CAD・3次元CADを使用し  
自動車や家電メーカーなどで  
設計・開発業務を行う。



メーカーの製品において、  
心臓部となる回路基盤の設計や、  
電子系の信頼性評価業務を行う。

ハードの動作制御の開発、  
システム並びにアプリケーション  
ソフトウェアの開発などを行う。

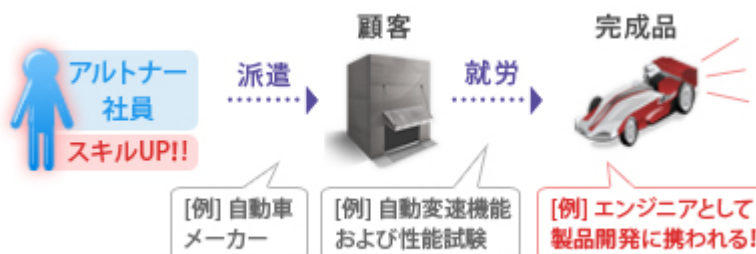
## 採用活動



## 教育活動



## サービス提供 (派遣／請負)



## I 当社の基本情報



### 1. 採用活動

### 2. 教育活動

### 3. 技術者派遣事業

### 4. 請負事業

## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

- 主な対象

- 工学部、理工学部、理学部、情報工学部などの理系新卒者
- 業務経験のある中途入社者

- 採用活動

- 2011年に関しては、新卒者の採用を見送ったため、稼働率を注視しながら、中途採用を含めた新卒者以外の採用手法を駆使して技術者数の維持に努める。
- 2012年4月入社の新卒者の採用を再開。  
⇒ 全社で150名の採用を予定。

## I 当社の基本情報

### 1. 採用活動

### 2. 教育活動

### 3. 技術者派遣事業

### 4. 請負事業

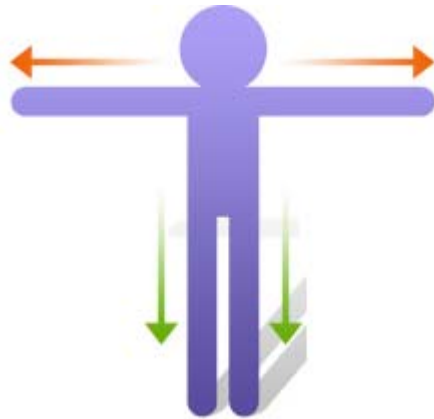
## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

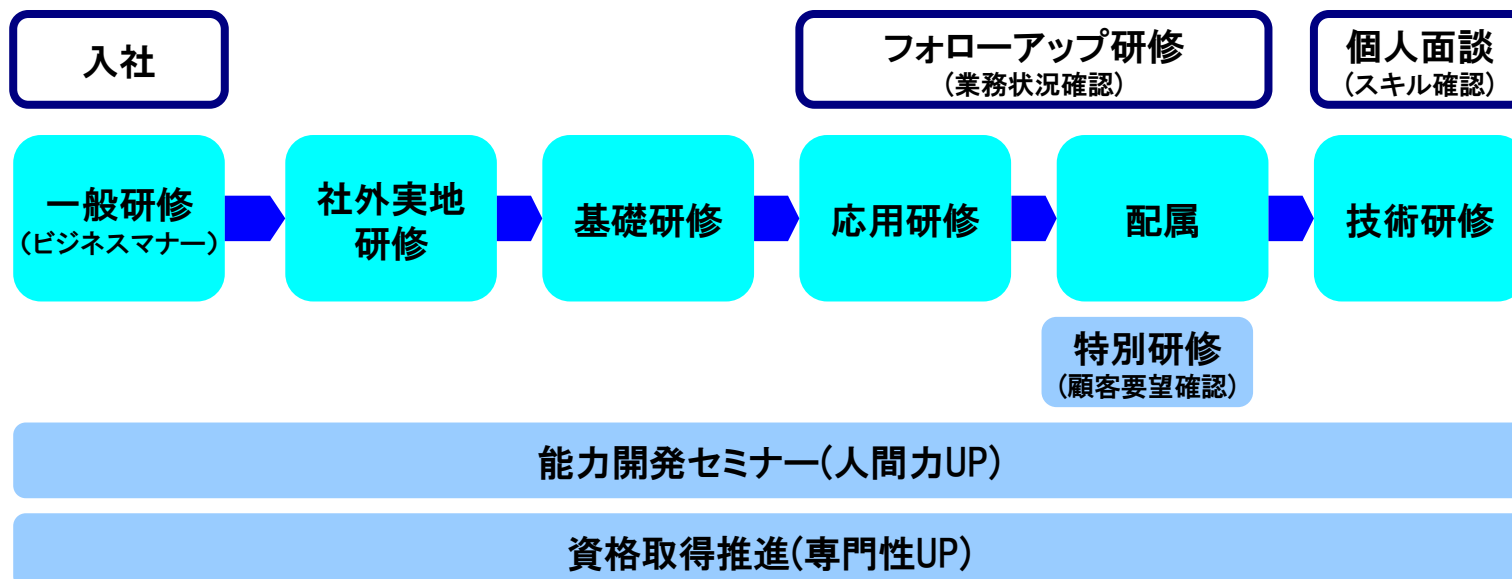
## T字型スペシャリストとは、



縦軸の人間力と、横軸の専門的な知識の両方を兼ね備え、自分の専門分野を多角的に見つめることができる技術者

【縦軸】 社是の「精神の追求」にあたる人間力

【横軸】 社是の「智識の追求」にあたる専門的な知識



## ■ 出版教材

- 大学の教授と共同で技術教本を作成。
- 社員教育や各大学での講義などで活用。
- 営業担当者の新顧客開拓のツールとして活用

1. 2005年4月刊行 2. 2006年4月刊行



3. 2007年4月刊行 4. 2009年8月刊行



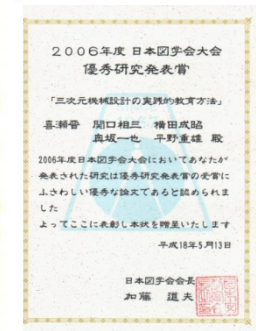
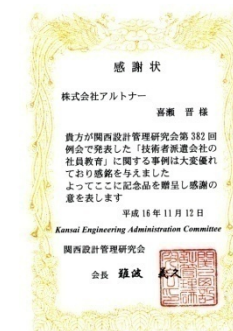
## ■ 非常勤講師

- 当社の研修担当者が大学の非常勤講師として、研修・教育内容を講義。



## ■ 論文発表

- 当社が所属する各学会にて論文を発表。



## I 当社の基本情報

1. 採用活動

2. 教育活動



3. 技術者派遣事業

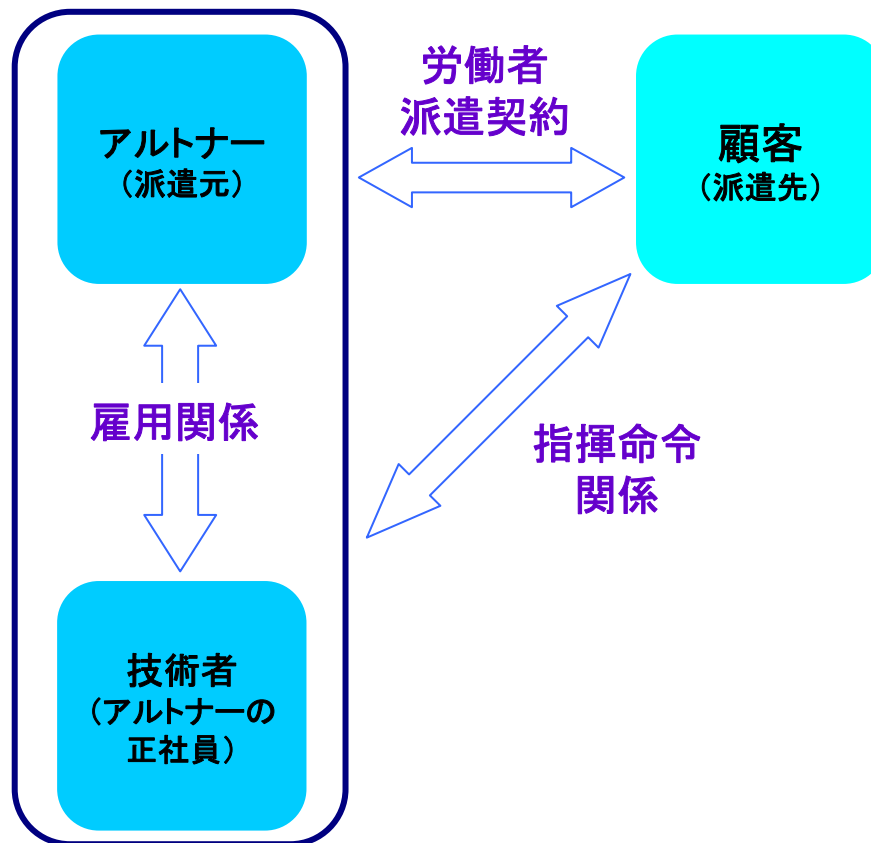
4. 請負事業

## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

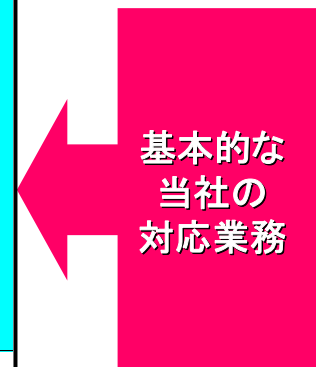
## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

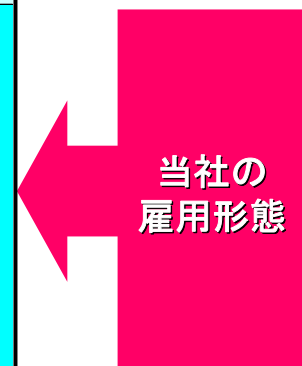


- 当社と技術者は、顧客に派遣されている、いないにかかわらず、雇用契約が常態的に締結。
- 技術者と顧客(派遣先)は、業務の指揮命令関係で結ばれる。
- 正規雇用により、技術者として、スキルアップに専念できる環境を整備。

|        | 定義                                                                                     | 具体例                         | 派遣受入期間        |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------|
| 専門26業務 | 労働者派遣法<br>施行令第4条に<br>掲げる業務                                                             | ソフトウェア開発、<br>機械設計、<br>研究開発等 | 制限なし          |
| 自由化業務  | 下記以外の業務<br>(専門26業務、3年以内<br>の有期プロジェクト業<br>務、日数限定業務、産<br>前産後・育児・介護休業<br>を取得する労働者の業<br>務) | 製造、一般事務<br>軽作業等             | 原則1年、<br>最長3年 |



|                  | 労働者                                                    |                                    | 派遣元企業                    |                                                                     |
|------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------|
|                  | メリット                                                   | デメリット                              | メリット                     | デメリット                                                               |
| 正規雇用<br>(常用型派遣)  | 派遣就業の<br>如何にかか<br>わらず、給与<br>が保証され、<br>生活が安定            | 会社組織的<br>な社員義務<br>が発生              | 安定的な労<br>働者の確保<br>が可能    | 非就業時も、<br>労務負担が<br>発生                                               |
| 非正規雇用<br>(登録型派遣) | 労働スタイル<br>を自由に選<br>択可能<br><br>会社組織的<br>な社員義務<br>が発生しない | 非就業時に<br>は、給与が保<br>証されず、生<br>活が不安定 | 非就業時は、<br>労務負担が<br>発生しない | 労働者が他<br>の派遣企業<br>にも重複して<br>登録可能な<br>ため、安定的<br>な労働者の<br>確保が難し<br>い。 |



現 状

|               | 専門26業務 | 自由化業務 |
|---------------|--------|-------|
| 常用型派遣(正規、非正規) | ●      | ●     |
| 登録型派遣(非正規)    | ●      | ●     |



改正  
＜案＞

|               | 専門26業務 | 自由化業務 |
|---------------|--------|-------|
| 常用型派遣(正規、非正規) | ●      | ●     |
| 登録型派遣(非正規)    | ●      | ×     |

当社は、専門26業務である設計開発に特化した常用型派遣(正規)を主要事業として営んでいるため、現時点で想定される労働者派遣法改正＜案＞による直接的影響はございません。

## I 当社の基本情報

1. 採用活動
2. 教育活動
3. 技術者派遣事業
4. 請負事業

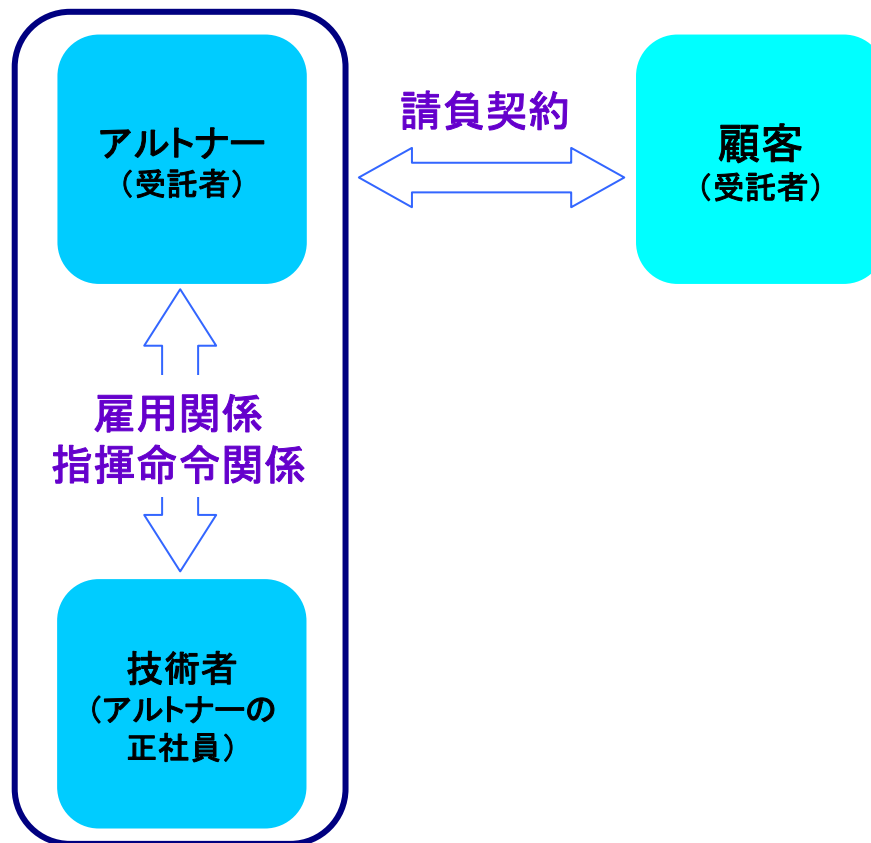


## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料



- 顧客から設計開発、設計技術周辺業務そのものを受注し、当社の責任において、業務遂行し、成果物を納品。
- コア技術力の蓄積と強化につながる。
- 新入社員の育成や流動技術者の安定的活用につながる。

## I 当社の基本情報

1. 採用活動
2. 教育活動
3. 技術者派遣事業
4. 請負事業



## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

## ・技術者派遣事業

- － 東日本大震災の影響として、一時的な労働工数の減少は見られたものの、当社の主要な取引先であるメーカーの設計・開発の関連部門における投資マインドの低下や業務停止などは見られず。
- － 非稼働人員の設計・開発業務へのシフトが順調に推移。
- － 技術者単価は回復基調で推移。
- － 稼働率は好調を維持。

## ・利益面

- － 売上高が増加したことに加え、業務効率化による経費の抑制に努めた結果、営業利益、経常利益、四半期純利益、それぞれが、前年同期比で大きく改善。

前年同期比で、労働工数は下回るが、稼働人員はほぼ同水準となり、技術者単価は回復基調で推移したため、売上高は前年増減率8.7%増となる。

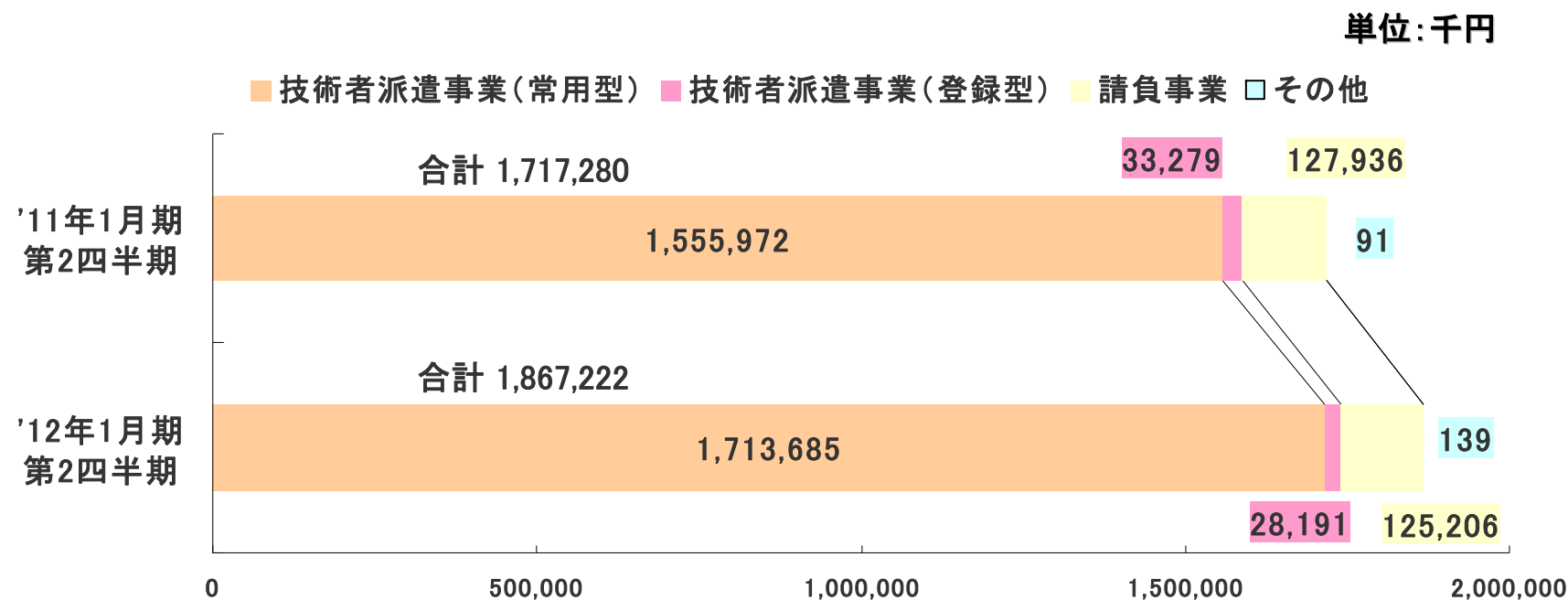
営業利益は前年増減値99,600千円増、営業利益率は4.3%となる。

四半期純利益は大きく改善し、73,136千円で着地。

|        | '11年1月期<br>第2四半期 |            | '12年1月期<br>第2四半期 |            | 前年<br>増減値<br>(千円) | 前年<br>増減率<br>(%) |
|--------|------------------|------------|------------------|------------|-------------------|------------------|
|        | 実績<br>(千円)       | 百分比<br>(%) | 実績<br>(千円)       | 百分比<br>(%) |                   |                  |
| 売上高    | 1,717,280        | 100.0      | 1,867,222        | 100.0      | 149,942           | 8.7              |
| 売上原価   | 1,213,724        | 70.7       | 1,331,983        | 71.3       | 118,258           | 9.7              |
| 売上総利益  | 503,555          | 29.3       | 535,239          | 28.7       | 31,684            | 6.3              |
| 販管費    | 522,567          | 30.4       | 454,651          | 24.3       | ▲ 67,916          | ▲ 13.0           |
| 営業利益   | ▲ 19,012         | ▲ 1.1      | 80,588           | 4.3        | 99,600            | —                |
| 経常利益   | ▲ 1,056          | ▲ 0.1      | 85,131           | 4.6        | 86,188            | —                |
| 四半期純利益 | ▲ 2,893          | ▲ 0.2      | 73,136           | 3.9        | 76,029            | —                |

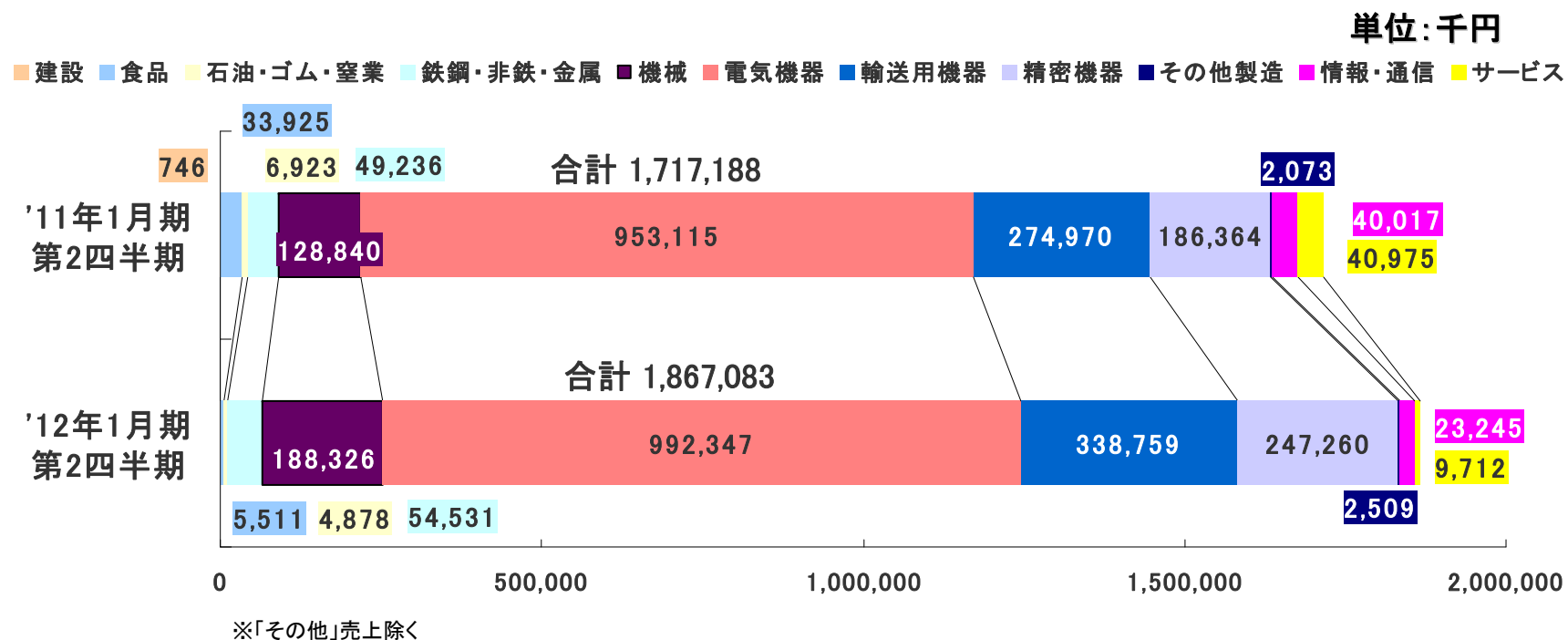
技術者派遣事業は、前年増減率9.6%増となる。  
(■常用型は前年増減率10.1%増、■登録型は15.3%減)

■請負事業は、前年増減率2.1%減となり、  
全体における構成比は、6.7%となる。



全体における構成比が合計84.5%を占める

■電気機器、■輸送用機器、■精密機器において、  
それぞれ、前年増減率4.1%増、23.2%増、32.7%増となる。



# ■第50期('12年1月期) 第2四半期決算概要 顧客企業別 売上高



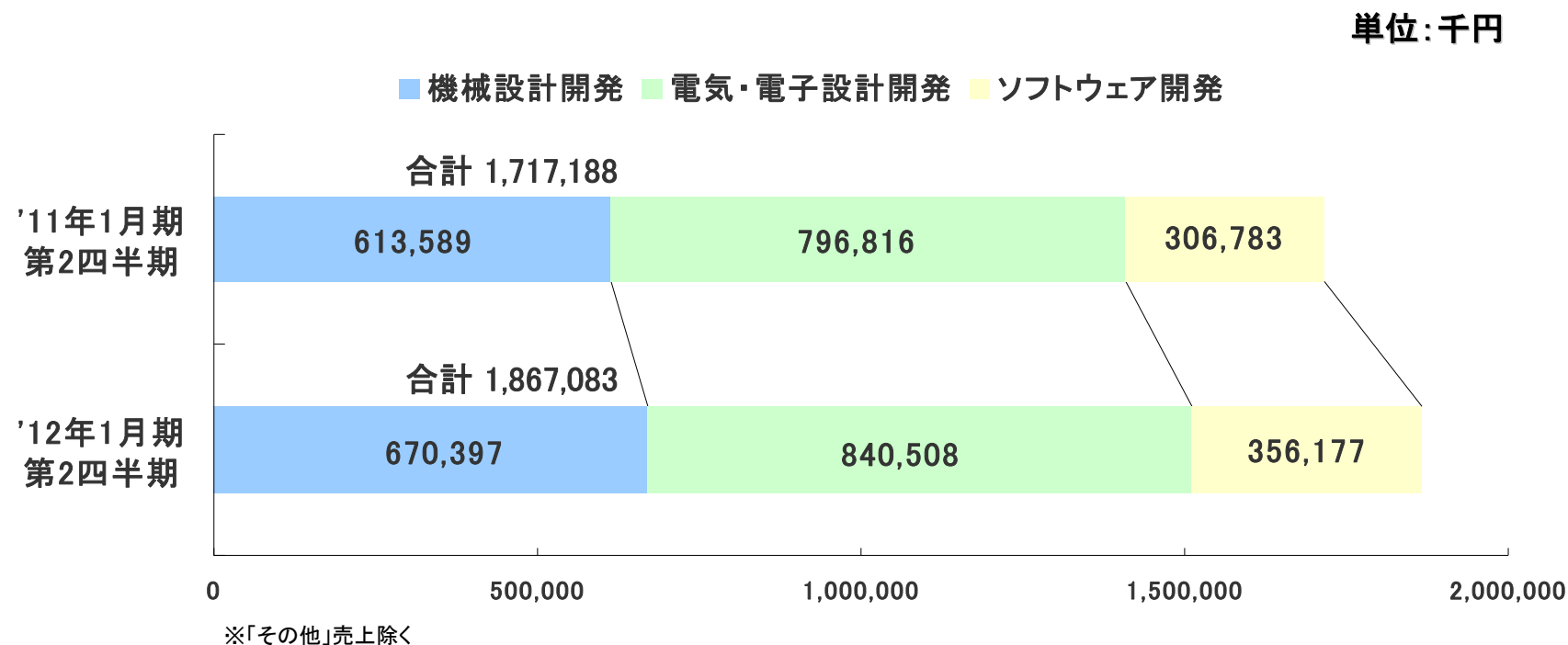
|         |                  | '11年1月期<br>第2四半期<br>実績<br>(千円) | 構成比<br>(%) |
|---------|------------------|--------------------------------|------------|
| 1       | パナソニック           | 233,247                        | 13.6       |
| 2       | ニコン              | 132,255                        | 7.7        |
| 3       | ルネサス<br>マイクロシステム | 58,198                         | 3.4        |
| 4       | 矢崎部品             | 52,050                         | 3.0        |
| 5       | 小糸工業             | 50,913                         | 3.0        |
| 6       | 日本信号             | 50,253                         | 2.9        |
| 7       | オムロンヘルスケア        | 46,697                         | 2.7        |
| 8       | 日産自動車            | 42,168                         | 2.5        |
| 9       | トヨタ自動車           | 39,738                         | 2.3        |
| 10      | アドヴィックス          | 39,507                         | 2.3        |
| 上位10社 計 |                  | 745,030                        | 43.4       |
| その他 計   |                  | 972,158                        | 56.6       |
| 合計 計    |                  | 1,717,188                      | 100.0      |

※敬称略

|         |         | '12年1月期<br>第2四半期<br>実績<br>(千円) | 構成比<br>(%) |
|---------|---------|--------------------------------|------------|
| 1       | パナソニック  | 262,501                        | 14.1       |
| 2       | ニコン     | 157,555                        | 8.4        |
| 3       | 日本信号    | 128,221                        | 6.9        |
| 4       | ジヤトコ    | 81,377                         | 4.4        |
| 5       | アドヴィックス | 59,898                         | 3.2        |
| 6       | 小松製作所   | 52,364                         | 2.8        |
| 7       | 矢崎部品    | 46,383                         | 2.5        |
| 8       | トヨタ自動車  | 41,548                         | 2.2        |
| 9       | 富士重工業   | 40,977                         | 2.2        |
| 10      | 三洋電機    | 37,995                         | 2.0        |
| 上位10社 計 |         | 908,822                        | 48.7       |
| その他 計   |         | 958,261                        | 51.3       |
| 合計 計    |         | 1,867,083                      | 100.0      |

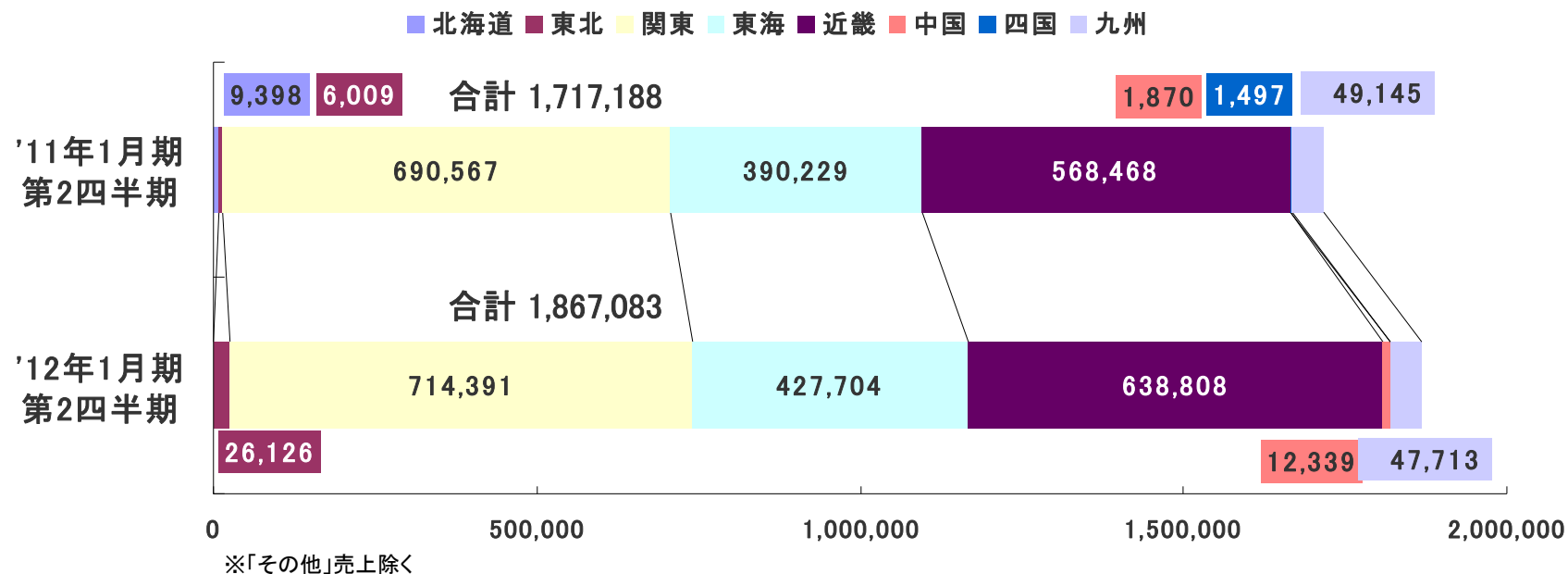
※敬称略

省エネ・省電力という観点から、組み込みソフトのニーズが高まり、  
 ■ ソフトウェア開発は、前年増減率16.1%増となり、  
 全体における構成比は、19.1%となる。



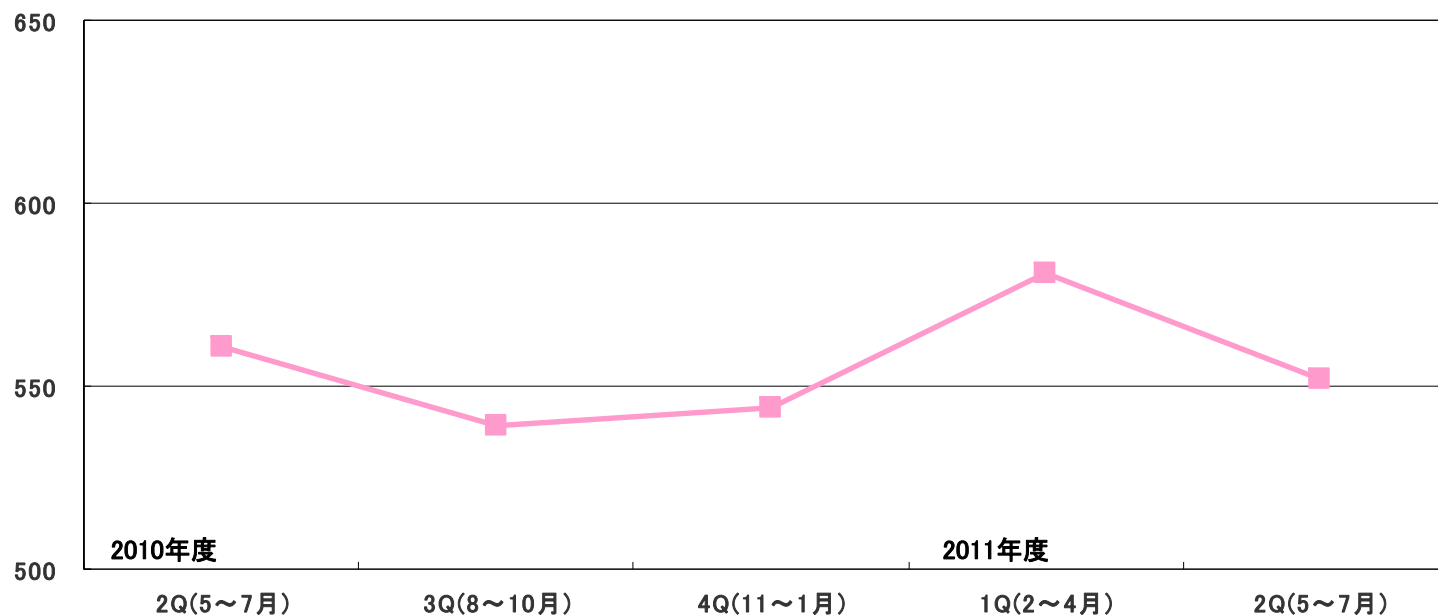
関東、東海、近畿において、全体における構成比は、38.3%、22.9%、34.2%となる。

単位:千円



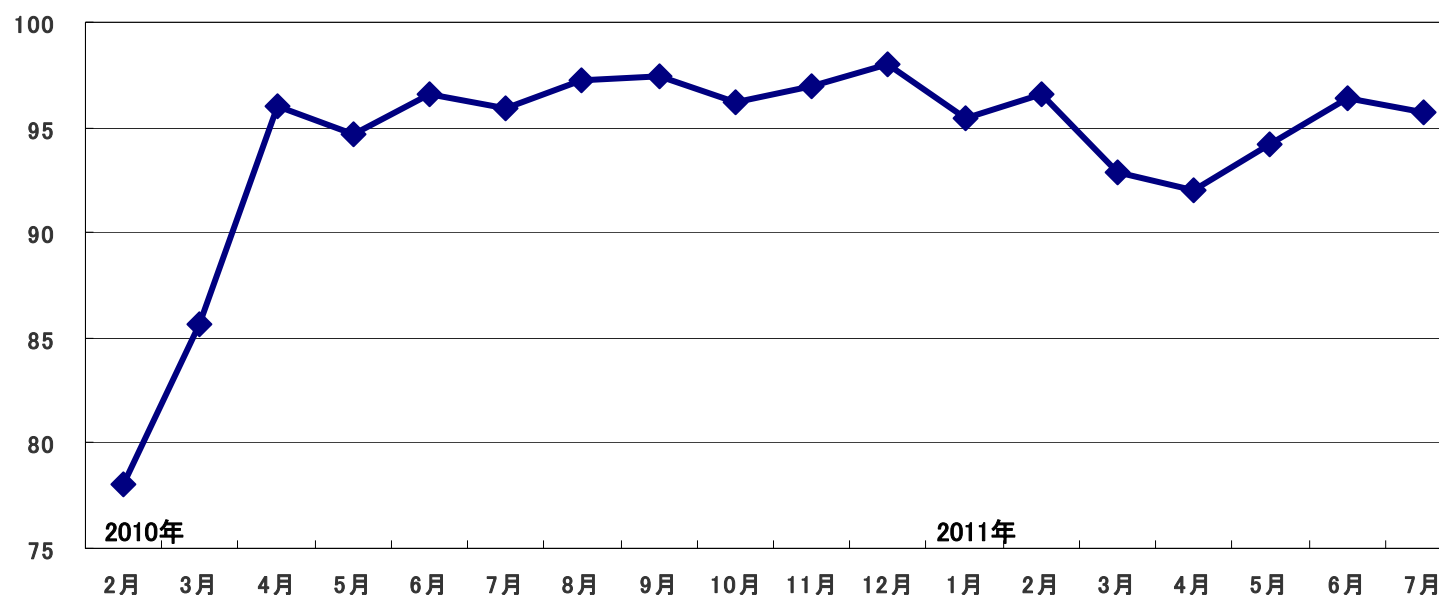
2011年4月入社の新卒者採用を凍結したこともあり、  
前年増減率5.7%減となる。

|        | '11年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(人) | '12年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(人) | 前年<br>増減値<br>(人) | 前年<br>増減率<br>(%) |
|--------|-------------------------------|-------------------------------|------------------|------------------|
| 期末技術者数 | 601                           | 567                           | ▲ 34             | ▲ 5.7            |



顧客企業の継続的な設計需要を背景に、  
前年同期を4.0pt上回り、94.6%となる。

|     | '11年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(%) | '12年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(%) | 前年<br>増減値<br>(pt) |
|-----|-------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| 稼働率 | 90.7                          | 94.6                          | 4.0               |



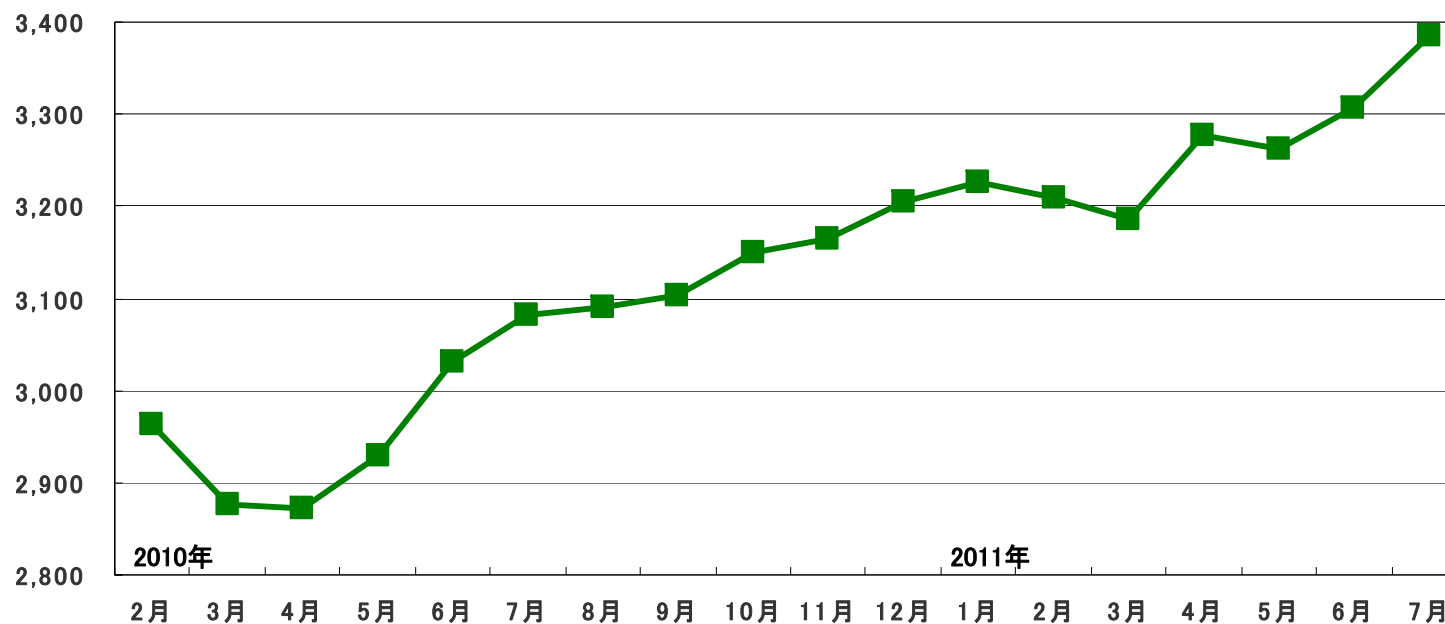
稼働率(%)= 派遣稼働人員数 ÷ 派遣対象在籍人員数

※ 新入社員等の期中入社者は、配属までは含んでおりません。

※ 2011年2月～ HR事業部は含んでおりません。(HR事業部…技術者の採用・研修を目的とする。)

顧客企業の継続的な設計需要を背景に、  
価格交渉に努めた結果、前年増減率10.6%増となる。

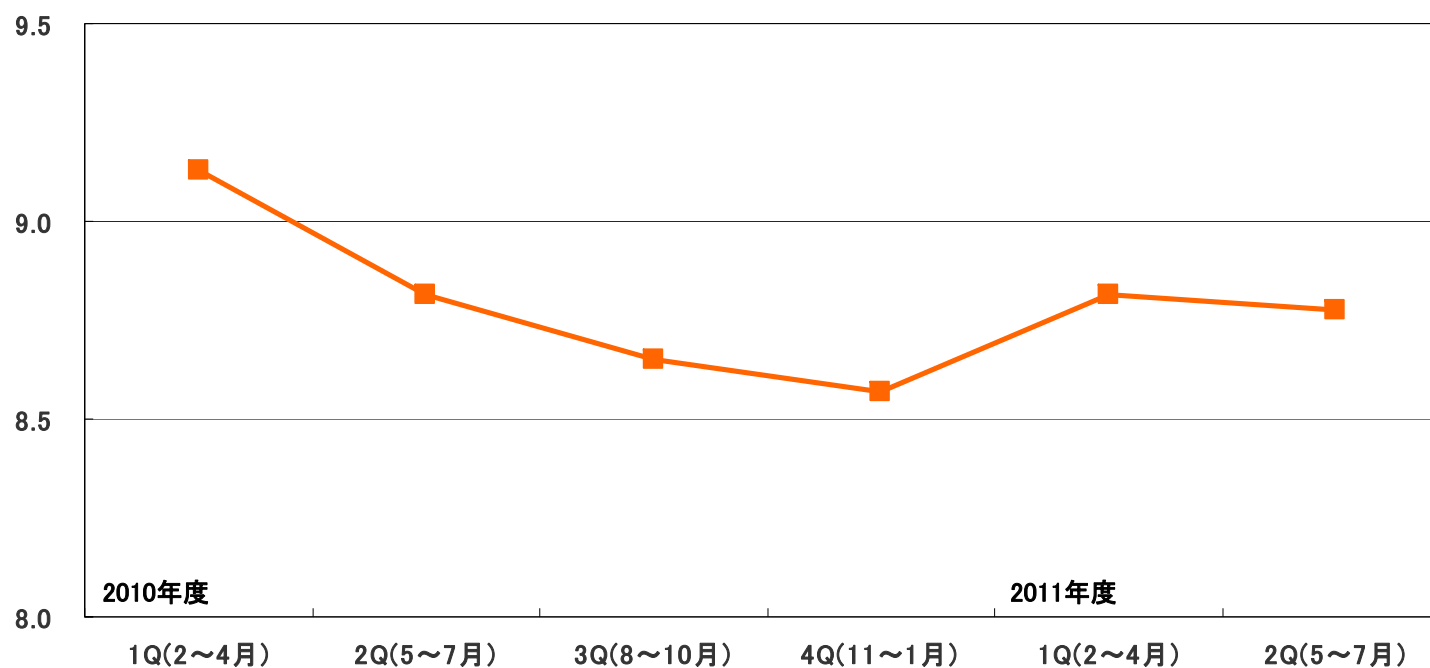
|       | '11年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(円) | '12年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(円) | 前年<br>増減値<br>(円) | 前年<br>増減率<br>(%) |
|-------|-------------------------------|-------------------------------|------------------|------------------|
| 技術者単価 | 2,958                         | 3,271                         | 313              | 10.6             |



技術者単価(1時間当たりの単価) = 技術者派遣事業売上高 ÷ 総労働工数

東日本大震災の影響による顧客企業の一時休業、出勤調整等により、前年増減率2.0%減となる。

|           | '11年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(h) | '12年1月期<br>第2四半期<br>平均<br>(h) | 前年<br>増減値<br>(h) | 前年<br>増減率<br>(%) |
|-----------|-------------------------------|-------------------------------|------------------|------------------|
| 1日当たり労働工数 | 8.97                          | 8.79                          | ▲ 0.18           | ▲ 2.0            |



## I 当社の基本情報

1. 採用活動
2. 教育活動
3. 技術者派遣事業
4. 請負事業

## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## → III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

第2四半期実績は、業績予想(第2四半期累計期間、通期)に対して、順調に進捗。

下期は、急速な円高が進行していることによる不透明感はあるものの、大きなリスク要因は顕在化しておらず、順調に推移していくと予測。

|       | '12年1月期<br>第2四半期累計期間 |            | '12年1月期<br>通期 |            | '12年1月期<br>第2四半期 |            | 第2四半期<br>業績予想<br>達成率 | 通期<br>業績予想<br>進捗率 |
|-------|----------------------|------------|---------------|------------|------------------|------------|----------------------|-------------------|
|       | 業績予想<br>(百万円)        | 百分比<br>(%) | 業績予想<br>(百万円) | 百分比<br>(%) | 実績<br>(百万円)      | 百分比<br>(%) | (%)                  | (%)               |
| 売上高   | 1,898                | 100.0      | 3,753         | 100.0      | 1,867            | 100.0      | 98.3                 | 49.7              |
| 営業利益  | 91                   | 4.8        | 206           | 5.5        | 80               | 4.3        | 88.0                 | 39.1              |
| 経常利益  | 88                   | 4.6        | 200           | 5.3        | 85               | 4.6        | 96.6                 | 42.6              |
| 当期純利益 | 71                   | 3.7        | 178           | 4.8        | 73               | 3.9        | 101.6                | 40.9              |

今期の第2四半期末配当金は、配当予想通り10円となる。

現時点での業績予想等を考慮し、期末配当金については10円、年間配当金は20円となる予定。

予想配当利回りは、5.01%(2011年7月29日／終値 時点)となる。

|                 | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 年間配当金<br>第3四半期末 | 期末     | 合計     | 配当利回り<br>(%) |
|-----------------|--------|--------|-----------------|--------|--------|--------------|
| '11年1月期         | —      | 0円00銭  | —               | 0円00銭  | 0円00銭  | —            |
| '12年1月期         | —      | 10円00銭 |                 |        |        |              |
| '12年1月期<br>(予想) |        |        | —               | 10円00銭 | 20円00銭 | 5.01         |

配当利回り(%) = 1株当たり個別配当金(合計) ÷ 株価(2011年7月29日/終値:399円) × 100

## I 当社の基本情報

1. 採用活動
2. 教育活動
3. 技術者派遣事業
4. 請負事業

## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗



## IV 中長期的な戦略

## V 参考資料

- ・ 中長期的な市場環境の前提
  - デフレの影響もあり技術者単価が以前のレベルには戻らない。
  - 顧客企業の人材の必要人員数も増えない。
  - これまでの成長時代のように一律で回復せず、今後は、技術者に対する顧客ニーズが「質」「量」へと二極化が進む。



今期の黒字回復を新たな成長の起点と考え、  
来期以降の成長に向けて、2011年2月1日付で組織変更及び  
人事異動を実施。

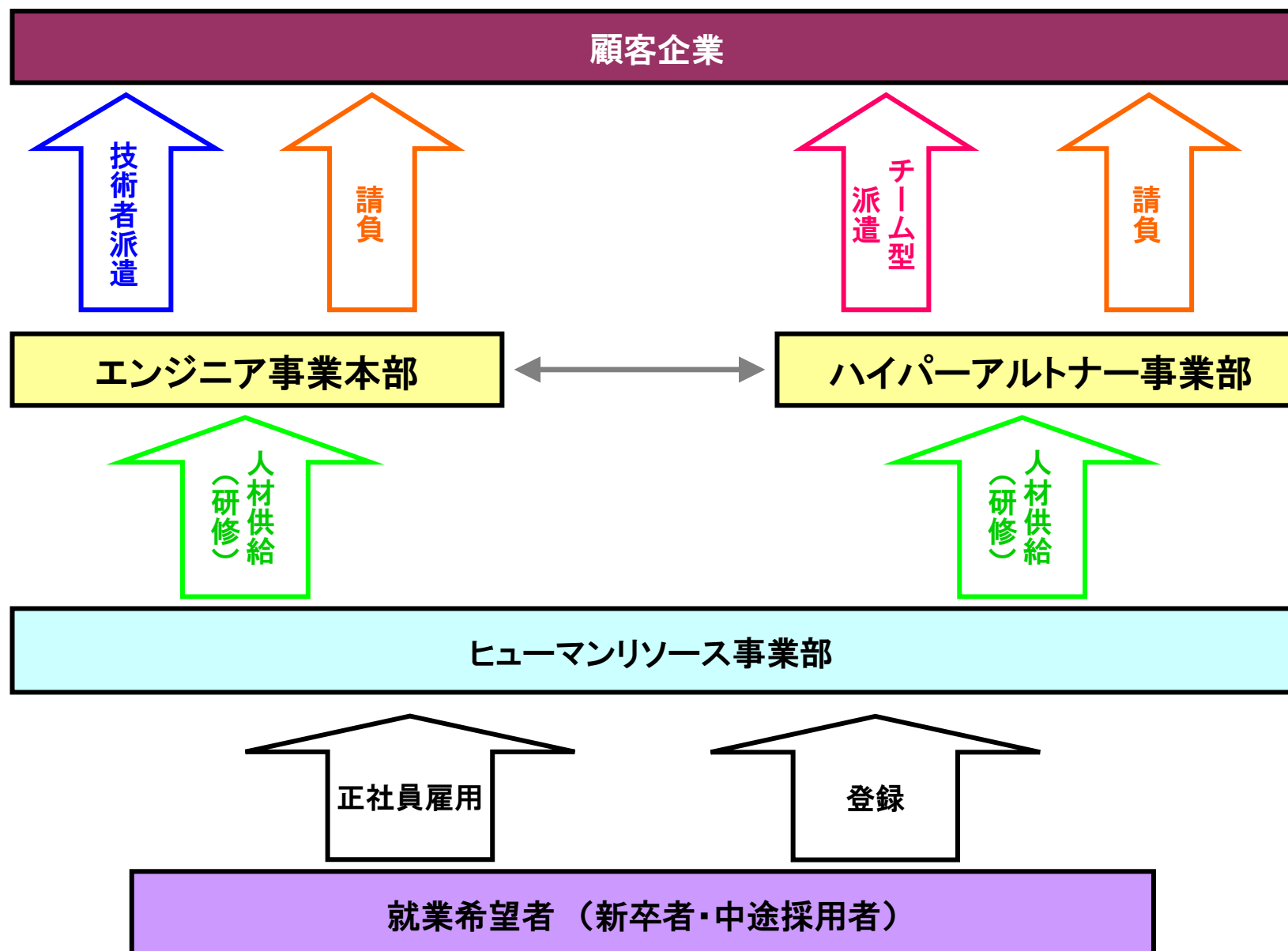
- ・「質の追求」 = ヒューマンリソース事業本部
  - － ヒューマンリソース事業部
  - － ハイパーアルトナー事業部
- － ハイレベル技術者集団構築及び企業ブランド力の向上を目的とする。

- ・「量の迫及」 = エンジニア事業本部
  - － 技術者派遣、請負サービスの拡大を目的とする。



事業部再編による新しい組織体制の下で、  
区別戦略により、2011年、2012年と試運転し、  
必要に応じてブラッシュアップ

■2011年2月1日付 組織変更



## 現在進行している「回復のシナリオ」

- 非稼働人員の的確なシフト
- 積極的な採用活動
- 組織変更による質と量どちらにも対応できる体制づくり



まずは「回復のシナリオ」の歩みを確実にする。



新たに中期経営計画を策定し、2013年より、実行に移す。

- 人材紹介を専門とした事業部の立ち上げを新たに検討  
（当社の派遣技術者のキャリアプランに新しい選択肢を提供）

自分の生活基盤を大切にし、定時勤務、または、  
同じ場所での仕事を希望する技術者。

大きなプロジェクトを自分の力で成功させたいと願う  
エキスパート。



いずれも「技術者の夢をサポートする」という観点からサポート。  
「企業の要請だけではなく、派遣技術者自身の多彩な働き方の  
希望にも応えたい」それが当社の想い。  
その結果が当社の継続的な成長にもつながる。

## I 当社の基本情報

1. 採用活動
2. 教育活動
3. 技術者派遣事業
4. 請負事業

## II 第50期（'12年1月期）第2四半期 決算概要

## III 第50期（'12年1月期）業績予想の進捗

## IV 中長期的な戦略



## V 参考資料

# ■第50期('12年1月期) 第2四半期決算概要 事業別 売上高(数値)



|         |     | '11年1月期<br>第2四半期 |            | '12年1月期<br>第2四半期 |            | 前年<br>増減率<br>(%) | 構成比<br>差異<br>(%) |
|---------|-----|------------------|------------|------------------|------------|------------------|------------------|
|         |     | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) |                  |                  |
|         | 常用型 | 1,555,972        | 90.6       | 1,713,685        | 91.8       | 10.1             | 1.2              |
|         | 登録型 | 33,279           | 1.9        | 28,191           | 1.5        | ▲ 15.3           | ▲ 0.4            |
| 技術者派遣事業 |     | 1,589,252        | 92.5       | 1,741,877        | 93.3       | 9.6              | 0.7              |
| 請負事業    |     | 127,936          | 7.4        | 125,206          | 6.7        | ▲ 2.1            | ▲ 0.7            |
| 小計      |     | 1,717,188        | 100.0      | 1,867,083        | 100.0      | 8.7              | ▲ 0.0            |
| その他     |     | 91               | 0.0        | 139              | 0.0        | 52.5             | 0.0              |
| 合計      |     | 1,717,280        | 100.0      | 1,867,222        | 100.0      | 8.7              | —                |

# ■第50期('12年1月期) 第2四半期決算概要 業種別 売上高(数値)



|          | '11年1月期<br>第2四半期 |            | '12年1月期<br>第2四半期 |            | 前年<br>増減率<br>(%) | 構成比<br>差異<br>(%) |
|----------|------------------|------------|------------------|------------|------------------|------------------|
|          | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) |                  |                  |
| 建設       | 746              | 0.0        | —                | —          | —                | —                |
| 食品       | 33,925           | 2.0        | 5,511            | 0.3        | ▲ 83.8           | ▲ 1.7            |
| 石油・ゴム・窒業 | 6,923            | 0.4        | 4,878            | 0.3        | ▲ 29.5           | ▲ 0.1            |
| 鉄鋼・非鉄・金属 | 49,236           | 2.9        | 54,531           | 2.9        | 10.8             | 0.1              |
| 機械       | 128,840          | 7.5        | 188,326          | 10.1       | 46.2             | 2.6              |
| 電気機器     | 953,115          | 55.5       | 992,347          | 53.1       | 4.1              | ▲ 2.4            |
| 輸送用機器    | 274,970          | 16.0       | 338,759          | 18.1       | 23.2             | 2.1              |
| 精密機器     | 186,364          | 10.9       | 247,260          | 13.2       | 32.7             | 2.4              |
| その他製造    | 2,073            | 0.1        | 2,509            | 0.1        | 21.0             | 0.0              |
| 情報・通信    | 40,017           | 2.3        | 23,245           | 1.2        | ▲ 41.9           | ▲ 1.1            |
| サービス     | 40,975           | 2.4        | 9,712            | 0.5        | ▲ 76.3           | ▲ 1.9            |
| 合計       | 1,717,188        | 100.0      | 1,867,083        | 100.0      | 8.7              | —                |

※「その他」売上除く

# ■第50期('12年1月期) 第2四半期決算概要 分野別 売上高(数値)



|             |       | '11年1月期<br>第2四半期 |            | '12年1月期<br>第2四半期 |            | 前年<br>増減率 | 構成比<br>差異 |
|-------------|-------|------------------|------------|------------------|------------|-----------|-----------|
|             |       | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) | (%)       | (%)       |
|             | 樹脂板金  | 333,037          | 19.4       | 344,861          | 18.5       | 3.6       | ▲ 0.9     |
|             | 機構    | 165,579          | 9.6        | 189,021          | 10.1       | 14.2      | 0.5       |
|             | 機器装置  | 61,430           | 3.6        | 79,046           | 4.2        | 28.7      | 0.7       |
|             | 解析    | 53,541           | 3.1        | 57,467           | 3.1        | 7.3       | ▲ 0.0     |
| 機械設計開発 計    |       | 613,589          | 35.7       | 670,397          | 35.9       | 9.3       | 0.2       |
|             | 電子回路  | 508,340          | 29.6       | 557,658          | 29.9       | 9.7       | 0.3       |
|             | 半導体   | 87,074           | 5.1        | 46,095           | 2.5        | ▲ 47.1    | ▲ 2.6     |
|             | 電気機器  | 201,401          | 11.7       | 236,754          | 12.7       | 17.6      | 1.0       |
| 電気・電子設計開発 計 |       | 796,816          | 46.4       | 840,508          | 45.0       | 5.5       | ▲ 1.4     |
|             | 制御ソフト | 225,973          | 13.2       | 274,452          | 14.7       | 21.5      | 1.5       |
|             | 情報処理  | 80,810           | 4.7        | 81,724           | 4.4        | 1.1       | ▲ 0.3     |
| ソフトウェア開発 計  |       | 306,783          | 17.9       | 356,177          | 19.1       | 16.1      | 1.2       |
| 合計          |       | 1,717,188        | 100.0      | 1,867,083        | 100.0      | 8.7       | —         |

※「その他」売上除く

# ■第50期('12年1月期) 第2四半期決算概要 地域別 売上高(数値)



|     | '11年1月期<br>第2四半期 |            | '12年1月期<br>第2四半期 |            | 前年<br>増減率 | 構成比<br>差異 |
|-----|------------------|------------|------------------|------------|-----------|-----------|
|     | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) | 実績<br>(千円)       | 構成比<br>(%) | (%)       | (%)       |
| 北海道 | 9,398            | 0.5        | —                | —          | —         | —         |
| 東北  | 6,009            | 0.3        | 26,126           | 1.4        | 334.8     | 1.0       |
| 関東  | 690,567          | 40.2       | 714,391          | 38.3       | 3.4       | ▲ 2.0     |
| 東海  | 390,229          | 22.7       | 427,704          | 22.9       | 9.6       | 0.2       |
| 近畿  | 568,468          | 33.1       | 638,808          | 34.2       | 12.4      | 1.1       |
| 中国  | 1,870            | 0.1        | 12,339           | 0.7        | 559.6     | 0.6       |
| 四国  | 1,497            | 0.1        | —                | —          | —         | —         |
| 九州  | 49,145           | 2.9        | 47,713           | 2.6        | ▲ 2.9     | ▲ 0.3     |
| 合計  | 1,717,188        | 100.0      | 1,867,083        | 100.0      | 8.7       | —         |

※地域区分

※「その他」売上除く

北海道

東北…青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県

関東…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県

北陸…富山県、石川県、福井県

東海…静岡県、愛知県、岐阜県、三重県

近畿…滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国…鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国…徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州…福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

沖縄

|               | '11年1月期<br>第2四半期 | '12年1月期<br>第2四半期 | 前年<br>増減値 | 前年<br>増減率 |
|---------------|------------------|------------------|-----------|-----------|
| 最高株価(円)       | 245              | 433              | 188       | 76.7      |
| 最低株価(円)       | 182              | 290              | 108       | 59.3      |
| 期首株価(円)       | 238              | 300              | 62        | 26.1      |
| 期末株価(円)       | 200              | 399              | 199       | 99.5      |
| 期末時価総額(千円)    | 529,200          | 1,055,754        | 526,554   | 99.5      |
| 期末PER(倍)      | —                | 14.44            | —         | —         |
| 期末PBR(倍)      | 0.40             | 1.66             | 1.26      | 313.0     |
| 期末発行済株式数(株)   | 2,646,000        | 2,646,000        | 0         | 0.0       |
| 出来高合計(株)      | 78,000           | 180,500          | 102,500   | 131.4     |
| 期末株主数(人)      | 423              | 513              | 90        | 21.3      |
| 1株当たり当期純利益(円) | ▲ 3.28           | 27.64            | 30.92     | —         |
| 1株当たり純資産(円)   | 496.99           | 240.09           | ▲ 256.90  | ▲ 51.7    |

※ '11年1月期 第2四半期の株価、出来高、1株当たり四半期純利益、1株当たり純資産は、2011年2月1日(1株を3株に分割)に実施した株式分割に伴う影響を加味して遡及修正しております。

- 本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘する目的としたものではありません。
- 本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的风险や不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じる事がありますのでご承知ください。

株式会社 アルトナー  
経営戦略本部 IRグループ

TEL : 045-470-5663

FAX : 045-473-4830

E-mail : [ir@artner.co.jp](mailto:ir@artner.co.jp)